

令和3年度 第2回学校協議会報告

日時：令和4年3月12日（土）14:00～15:30

会場：東大谷高等学校 多目的室1

1. 学校長挨拶

2. 協議会委員自己紹介（敬称略）

委員：東 京子氏 丸岡俊之氏 中村俊一氏 赤阪博之氏 三木朋子氏
宮坂政宏氏

事務局：長尾文孝（校長） 市居政彦（教頭） 橋本壽志（生活指導部長）
東 明美（教務部長） 竹花 顯（校務部長） 出水謙一郎（入試対策部長）
志藤真裕（情報部長） 吉永雅也（進路指導部長）

3. 議事

(1) 現況報告

① 学校全般について

- 在籍数 ◦令和4年度入試について ◦スカラシップについて
- 高大連携について
 - ・薬プロについて
 - ・教育プロについて
 - ・生徒募集への効果について
- 行事について
 - ・9月に3年生体育大会代替行事 1,2年生は11月に学年ごとに実施。
 - ・文化祭舞台部門（ビッグアイにて、生徒のみの観覧）
 - *出演部員の保護者にはライブ配信。
 - ・文化祭校内部門（食堂メニューコンテスト、謎解きゲーム、クラス別人文字作成、文化祭実行委員作成動画の鑑賞 *飲食店等の出店はなし。）
 - ・2年生進学コース及び特進コース対象の修学旅行（3泊4日南九州）を10月に実施
 - *本来は6月に4泊5日で北海道を予定。
 - ・PTA 校外学習（劇団四季鑑賞「リトルマーメイド」）、文化行事（アロマ講習会）
 - ・報恩講（1年生を2分して、講堂にて2回講演。2,3年生は教室で配信を視聴）
 - ・1年生国際コース対象ニュージーランド留学は延期し、次年度実施で再計画。
 - ・2年生国際コース国内語学研修（福島県ブリティッシュヒルズ3泊4日）
 - ・令和4年度高校入試は筆記試験のみの実施。面接は中止。
 - *インフルエンザ及び新型コロナ罹患者には追試を実施。
 - ・予餞会・卒業記念コンサートは3年生のみシンフォニーホールで開催。
 - 1,2年生は教室でライブ配信を視聴。
 - ・卒業式は、卒業生と教職員と保護者各1名でビッグアイでの実施。
 - ・2年生探究ゼミナール発表会は、ポスター作製とその掲示で代替。

② 大阪大谷大学高大連携プログラム等

- 薬剤師育成プログラムについて
 - ・3年生4名全員が進学。2年生は17名が受講。1年生は27名が受講。
- 教員育成プログラムについて
 - ・先行実施の2年生は7名が受講。1年生は27名が受講。1,2年生ともセミナー受講後に振り返りやレポートを Google Classroom を通じて提出。
- ③ 令和4年度高校入試出願状況など
 - 入試結果（専願受験者157名 併願受験者499名 計656名）
 - 原因
 - ・学校全体の魅力を伝えきれず、アピール不足が露呈。
 - ・新型コロナ感染拡大による入試行事の不具合が発生。
 - 次年度の広報活動
 - ・積極的な学校説明会の開催
 - ・WEB媒体による広報に重点
 - ・東大谷ならではの教育『東大谷スタンダード』の確立
 - ・顧客満足度の向上
- ④ 令和3年度3年生大学等入試結果など
 - ・実績増
 - ・特進コースで大阪大学、MARCH合格。国際コースで和歌山大学合格。
 - ・縦割りクラス分けの効果
 - ・面倒見の良さは学校全体で共有化していく必要がある。
 - ・来年度以降、生徒確保のために指定校推薦・AO入試が増加する傾向が予想されるので、それぞれの入試において、適切な進路指導が必要である。
- (2) 学校評価アンケート（教頭、資料別紙）
 - ・家庭学習・自主学習項目の改善が見られた。
 - ・学校行事、No.14部活動の満足度が低いのは、昨年度と同様の結果である。
 - ・全体の満足度90%以上という目標は今後も継続。
- (3) 授業アンケート
 - ・「良い授業」という評価が大半だが、「難しい」という評価は改善すべき点である。特に理科と数学においては難易度が高いと回答する生徒が多い。
 - ・【課題の活用】，【学習効果】の2項目でかなりの改善が見られた。
- (4) その他
 - ・次年度の学校協議会の開催時期について
 - ・学校行事の充実，PTA活動の充実等